

ハノイにおいて国際共同ワークショップを成功裏に開催

このたび、国土技術政策総合研究所は、本年 5 月に、[ベトナム国交通省科学技術研究所との間で締結した研究連携の覚書](#)に基づき、同研究所と共同で、9 月 15 日、16 日の 2 日間、ハノイにおいて、道路政策と交通技術に関する共同ワークショップを開催いたしました。



本ワークショップでは、両研究所に加え、独立行政法人土木研究所、独立行政法人港湾空港技術研究所、独立行政法人国際協力機構・中日本高速道路株式会社、並びにベトナム交通省、在ベトナム日本大使館から、多くの研究者と行政担当者の参加を得て、当該分野における両国の状況等の相互理解のための 20 の発表と討議が行われました。

ワークショップに先立ち、5 月に当研究所に来所されたベトナム国交通省 DUC 副大臣への表敬等を行うとともに、ワークショップのまとめとして、人材育成への支援、技術情報の交換をはじめ、関連 5 分野での研究連携項目と両研究所のカウンターパートとなる中堅メンバーを特定し、また第 2 回ワークショップを近々開催することで合意いたしました。

(5分野における連携項目)

(1) 道路・舗装

舗装における先進技術（リサイクル、基層強化、軟弱地盤対策含む。）、道路維持に関する技術（戦略及び、チップシールやマイクロ表層等の舗装維持のための新技術含む。）、関連する環境技術、舗装マネジメントのための効果的な計画立案技術

(2) 交通・技術

道路交通データの収集・分析手法及び道路政策への適用並びに道路交通調査・管理等分野へのITSの適用等に関する技術

(3) 道路・環境

都市部における騒音低減と大気汚染に関する対策、低排出車を含む気候変動への対応

(4) 橋梁・トンネル

軟弱地盤における橋梁建設のための材料と構造に関する検討、橋梁管理における健全性評価のための先進技術、橋梁管理のためのデータベースシステムの開発、各種トンネル工法の技術評価、トンネル分野における計測・評価・維持管理技術

(5) 港湾・空港

港湾構造物のライフサイクルマネジメントの実施のための新技術・材料に関する研究

当研究所では、今回の成果を踏まえ、近年、益々わが国との関係を深めるベトナムと国土交通関係分野の研究連携をさらに具体的に進めていく予定です。

(問い合わせ先)

企画部 国際研究推進室 (内 3191)